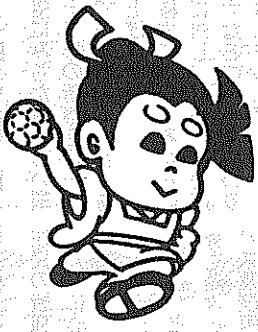


田 辺 町 報

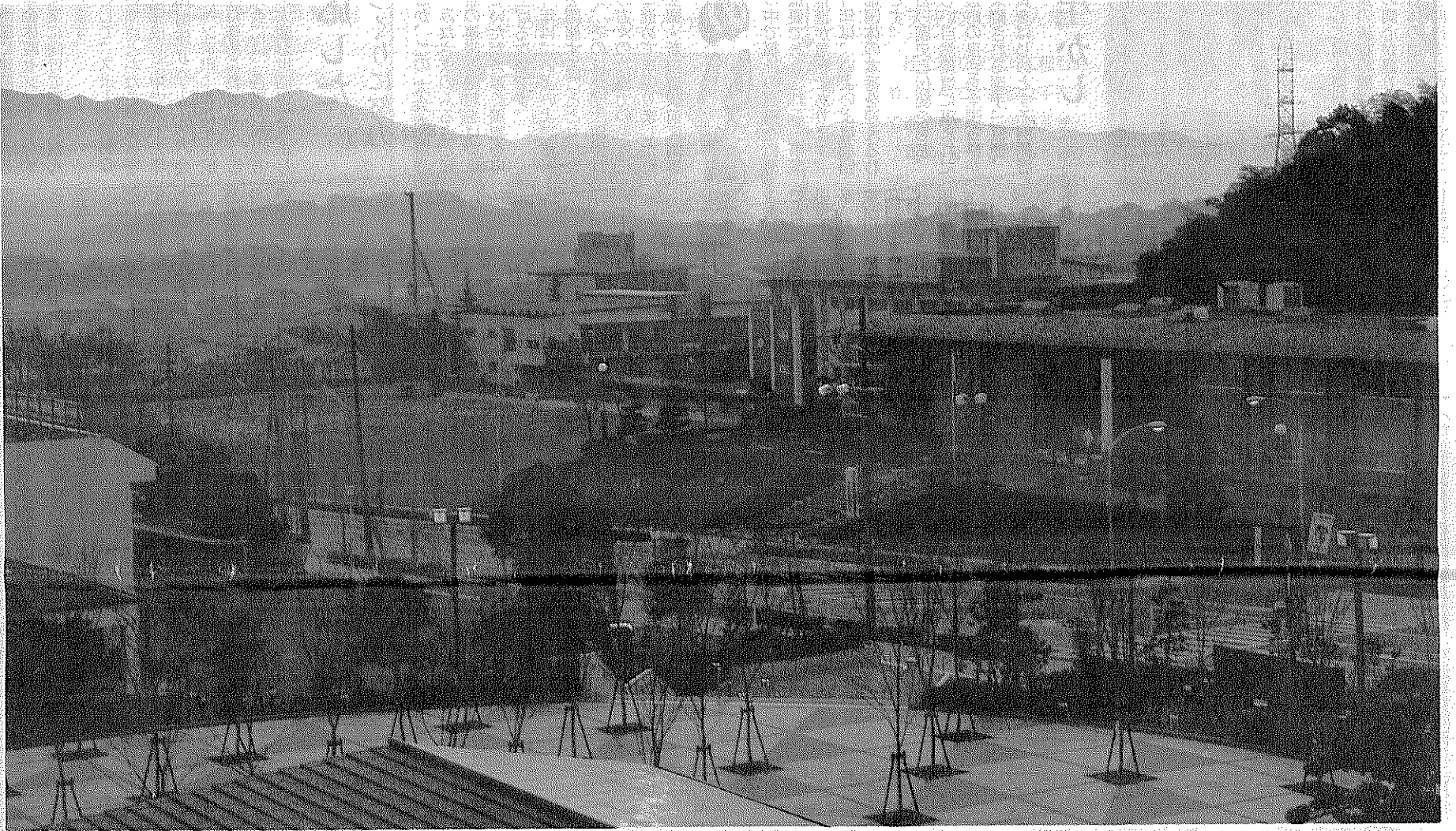
88.1
NO.282
(昭和63年)



心のふれあう大会を

—ハンドボール競技会場—
京都国体まで
あと288日

迎春



将来に向かい希望に満ちた土地に太陽が静かに昇り、昭和六十三年の出発。
伝統と美しい自然に包まれ、町の鼓動を聞きつつ新しい歴史の幕開けです。

昨年は、町合併三十五周年を迎え、長年の懸案であった役場新庁舎や田辺中央体育館が完成。上下水道の整備や京奈バイパス工事、粗大ゴミ処理場などの都市基盤整備も着々と進行しました。

また、J.R.片町線の新駅設置や電化が決定されるなど、各所で関西文化学術研究都市を背景にした事業が行われました。

今年はいよいよ、京都国体の年。全国の若者たちのエネルギーが燃えます。そして国体開催までに新田辺駅の新駅舎、駅前広場や京都厚生年金休暇センターが完成し、さらには夏には新浄水場が完工、市制移行をふまえたまちづくりが展開されます。

二十一世紀に向けて一層飛躍するため、住民のみなさんの英知を結集して、「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現をめざします。人と自然、歴史と未来が調和するまち田辺町は、輝ける明日のため、いまだ大きくはばたこうとしています。

六十二年正月

役場庁舎から見た日の出。将来に向かって希望に満ちた土地に、恵みの光が降りそそぎます。伸びていくところ、田辺町の静かな緊張感のある朝です。手前の屋根は「ミニホール」

町の人口

昭和62年12月1日現在	
()は11月1日現在	
男	22,703人 (22,675)
女	23,072人 (23,054)
計	45,775人 (45,729)
13,520世帯 (13,502)	
=11月中の異動=	
出生	38人
死亡	12人
転入	119人
転出	95人
町の木	南京はぜ
町の花	ひらどつつじ

まちのうぶき

11/12
12/20

◎11月22日 第18回町農業祭を開く

収穫に感謝し地域住民の交流のため、町農協が開く。特産野菜の即売や農産物品評会など多彩な催し。沖繩から国体旗を引き継ぐ。

◎11月24日 海邦国体ハンドボール競技開催地、沖繩県の浦添市、東風平町、具志頭村から国体旗をリレー。

◎12月1日 普賢寺地域の府営ほ場整備の起工式を行う
水取、天王、打田、高船の川谷をを対象に10力年で整備。農業基盤の整備と地域の活性化を図る。

◎12月10日 町社会福祉大会を開催
町社協の主催で民生児童委員ら約20人が参加。功労者表彰、感謝状贈呈、講演などを行う。

◎12月11日 昭和62年第4回町議会定例会開会
約3億4千万円の一般会計補正予算案など3報告、14議案を提案。会期は二十八日までの十八日間。
◎12月13日 第3回町民マラソン大会開く
田辺木津川運動公園を起終点に20人が出走。川面の寒風に白い息がはずむ。

◎12月2日 「京都、八幡、木津自転車道線」が全線開通
嵐山と木津を結ぶ延長45kmの近畿最長のサイクリングロード。木津町で完成式を行う。

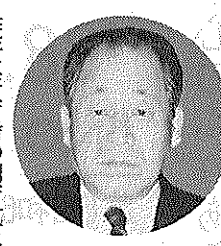
地価の「監視区域」を指定(2面)

- 2面 入札参加資格の申請
- 3面 中央体育館、有料に
- 3面 府営ほ場整備が着工
- 4.5面 躍動の87年振り返る
- 6面 宅急便に山の幸を
- 7面 宮の下遺跡で土塚群
- 8面 麻しんの接種を実施
- 8面 スキー教室参加募る

今月の紙面

町長 原田 喜代次

希望にみちた輝かしい昭和六十三年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。



皆様方には日ごろから町行政に対し、温かいご理解と絶大なご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

年頭のめざすこと

新年明けましておめでとございます。皆様にはご家族おそろいで新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。



私も、昨年五月に議員各位のご推挙により議会議長の要職につかさせていただきました。

議長 市田 富雄

昨今、地方自治体をとりまく内外の情勢は国の財政

都市化に対応した

ふるさとづくりに努力

昨年は新庁舎の開庁式とともにスタートいたしました。統一地方選を経て六期目の行政を担当させていただきますこととなりまして、改めて初心にかえって情熱を傾けてまいりました。

議会機能を生かし

住民本位の行政運営を

事情の厳しさから、国庫員会の中で福祉の高揚も極めて重要でありこれらの事業の推進が急務であります。

に課せられた責務であり、議会の立場で諸事業の遂行に努力を傾注しているところであります。

とを期待するものです。

方、南部に建設中の京都厚生年金休暇センターも今秋の開業に向けて順調に進んでおります。

また、広域幹線道路の一部が供用開始されるなど、町の様相は一段と大きく変わろうとしています。

今年、いよいよ京都圏を加速してまいります。この機会に、各界各層の方々に大変お世話になりましたと存じます。

また、議会の本来の使命である行政の運営や事務処理が適正、適法に公平、公正、効率的にその効果があらわれるかを住民の立場に立って、さらに住民の代弁者としてチェックし、監視する責任もあるわけであり、将来に禍根を残すことのないよう議会と行政が一体となり、緑豊かな町づくりを進めねばならない大切な時期であります。

最低賃金制度は

全労働者に適用

最低賃金とは、賃金労働者の労働条件の改善と生活の安定を図るため、法律で定められた最低の賃金で、使用者が最低賃金より低い賃金を支払ったときは、処罰の対象となります。

入札参加資格の申請

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

監視区域を指定

地価高騰防止策として、関西文化学術研究都市区域内の田辺、精華、木津町の一定地域でこのほど国土利用計画法(第二十七条の二)に基づき、京都府知事により監視区域が指定される運びとなりました。

償却資産の申告

毎年一月一日現在で「償却資産」を持っておられる方は、二月一日までに償却資産の申告をしていただくことになっております。

資格審査申請書を二一年一度受け付けています。六十三・六十四年度については次のとおり行います。

- 申請書交付開始日 物品 二月九日(火)から建設工事及びコンサルタント業務 二月二十日(水)から

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

町及び町水道部は物品、建設工事及び測量建設コン

牛乳・生クリーム・スポーツドリンク 日冷の角水・各種メーカー飲料 ミルクのことなら 地域が求める信用店をめざし健康と繁栄を贈る 株式会社 きたがわ

朝の星 田辺の里 改増築110番 あなたの住まいのご相談は 田辺改増センター 山本 3-5654

測量 調査 計画 設計 登記 牧草コンサルタンツ株式会社 (旧称 牧草測量) 田辺町東・法務局前 07746-2-4611(代)

企業の繁栄は事業主と会計人とのコミュニケーションから 利益先取り商いはスケンケアが完成されている。今はパンとエレクトロニクスの時代。アクションプログラムとホロニックシステム会計に。スピーディな相談は 節税に連動 [法人税・所得税・譲渡所得 相続税・その他行政] TEL 2-0251 岡井宇一 税務士 岡井宇一

'88 辰年生 まね

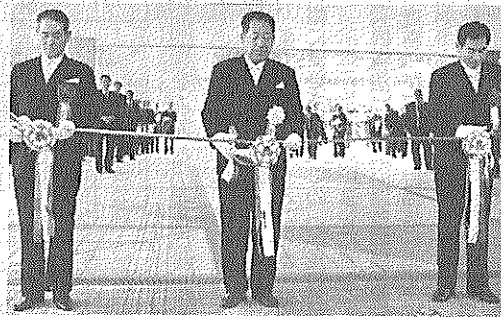
辰は十二支の中で唯一空想の動物です。あの動物図鑑を見ると辰は龍として載っており、「大蛇に角や猛獣、猛鳥の頭を組み合わせた伝説の動物」とあります。伝説の龍はどれも実在の動物を組み合わせたものですが、中国や日本の龍は蛇の胴に足をばやし、鬼の頭に鹿の角をつけたような動物です。また、ことわざで「竜吟すれば雲起る」とは英雄の決起に多くの同志がこれに従うとの意味

躍動の1年

'87 トピックス

1月

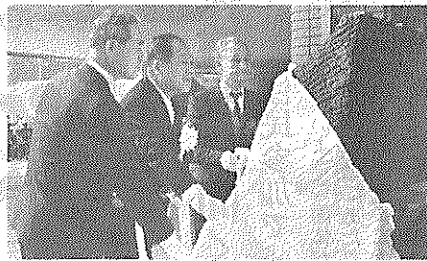
●1月5日 新庁舎で開庁式
緑につつまれただれもが親しめる庁舎を基本に二十一世紀を展望した新庁舎が完成。関係者二百人を招き開庁を祝う。新庁舎完成までの経過報告のあと、テープカットが行われ庁舎前広場にスギ三本が記念植樹。



庁舎玄関前で原田町長(中央)らがテープカットを行う(1月5日)

2月

●2月5日 『京奈バイパス』起工式
学研都市を貫く大動脈となる京奈バイパスの起工式が、田辺北インターチェンジ建設予定地で行われる。同バイパスは、全長十六・九キロの有料道路で六つのインターチェンジを設置し、今秋の団体開催時までには一部開通を予定。



旧庁舎から移築した平和の塔を原田町長(中央)らが除幕(二月十一日)

本国体に向け8月ハンドボール大会など

●2月8日～15日 町合併35周年・新庁舎落成記念式典など記念行事を開催
十四日の記念式典を中心に町づくり講演会、平和のつどい、第一回町民合唱祭など町中央公民館を主会場に開催。このほか式典では、本町に功労のあった六団体、四十二人を表彰。

●3月9日 天王地区に構造改善センターが完成
昭和五十九年度から進めている新農業構造改善事業の一環として計画されたもので、同センターは地域農業の担い手となる婦人のみなさんの組織的な活動の場として建設。

●3月27日 『公共下水道』一般家庭への供用はじまる
新田辺東住宅と府宮団地の一般家庭一万七千戸に下水道の供用を開始。関係者約二十人が通水を祝う。

●4月18日 神矢橋門にポンプを設置
綴喜西部土地改良区が約三億円を投じ、東地区の同種門にポンプ三基を設置。排水能力は毎秒二・五で内水被害の解消を図る。

●4月22日 『田辺町の歌』が決まる
京都国体を記念して作られたもので歌詞は公募の中から二十一世紀に向か

って躍動する田辺町にふさわしいものを選出。審査の結果、佐藤麻さん(中心)の詞が選ばれる。

●4月26日 町長・町議会議員一般選挙を執行
統一地方選の最後を飾る町長・町議選で町長に原田喜代次氏(66)が六期連続当選。町議会議員は二十四人を選出。

●6月8日 田辺町近世近代資料集を発行
本町の近世・近代・現代の古文書類四百点を収録した同資料集を発刊。続いて、幕末、明治維新から現代までの史実を網羅した『田辺町近代誌』も発刊し、同時に販売。

●7月2日 近鉄新田辺駅の駅舎改修計画が発表
現駅舎を北側へ六十メートル、現在のホーム中央部に三階建ての橋上駅舎を新設。今年九月末の完成をめざす。

●7月12日 田辺町茶手もみ技術保存会が設立
玉露の手もみの技を永く後世に伝えその育成を図ろうと、茶業後継者らが中心となって同保存会を結成。町玉露製茶技術研修工場で設立総会が開かれ。

●7月25日 田辺中央体育館落成記念式典

●8月2日 田辺町火リレーに約千人が参加
ハンドボール競技リハーサル大会を目前に控え、町内五ヶ所で採火された町火が各地域を巡回。田辺公園グラウンドで一つの火に集火される。

●8月9日 国体ハンドボール競技リハーサル大会開催
本町及び八幡市を会場に十二日まで(八幡市は十三日)熱戦が繰り広げられ男子五十四チーム、女子十一チームが参加。男子は沖繩教員、女子は京都教員が優勝。

●8月22日 地域スポーツ振興の拠点となる同体育館が完成し、二十五・二十六日に記念行事を開催。約三百人が出席し、近代建築の粋を結集した体育館の完成を祝う。

4月

●4月18日 神矢橋門にポンプを設置
綴喜西部土地改良区が約三億円を投じ、東地区の同種門にポンプ三基を設置。排水能力は毎秒二・五で内水被害の解消を図る。

●4月22日 『田辺町の歌』が決まる
京都国体を記念して作られたもので歌詞は公募の中から二十一世紀に向か

7月

●7月2日 近鉄新田辺駅の駅舎改修計画が発表
現駅舎を北側へ六十メートル、現在のホーム中央部に三階建ての橋上駅舎を新設。今年九月末の完成をめざす。

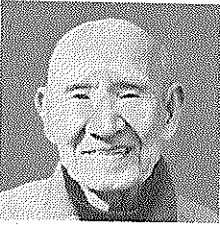
●7月12日 田辺町茶手もみ技術保存会が設立
玉露の手もみの技を永く後世に伝えその育成を図ろうと、茶業後継者らが中心となって同保存会を結成。町玉露製茶技術研修工場で設立総会が開かれ。

●7月25日 田辺中央体育館落成記念式典

11月

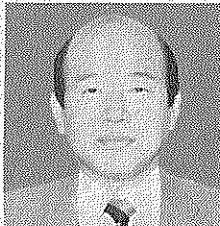
●11月6日 大規模住宅地『京阪東ロースタウン』の起工式
本町と八幡市の丘陵地約百五十五分に計画人口一万六千人の街を京阪電鉄が建設。六十四年秋から一部分譲を開始し七十二年のしゅん工をめざす。

昭和33年



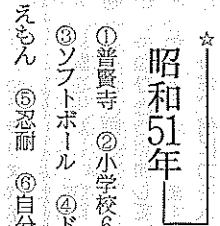
小倉 辰之助さん
①岡村 ②食料品店経営
③読書 ④相撲・ニュー
ス番組 ⑤ありがたう
健康で頑張っていたい
の特になし

昭和51年



吉澤 巖さん
①東住宅 ②会社員
③カメラ ④バラエティ番
組 ⑤なせばなるノ
発明をしてノーベル賞をと
る ⑦筑波に負けない文化
の香り高い美しい町を

昭和27年



下井 康史くん
①地区 ②職業 ③趣味

明治37年

昭和37年

昭和27年

門出祝い で成人式

など多彩な催し

一月十五日は成人の日です。昭和二十三年にスタートしたこの「国民の祝日」も、今年で四十回目。社会への「門出」を祝う「成人式」は、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます行事として定着してきました。

そこで町は、十五日午前十時から大住の中心山荘で「成人式」を行います。

がらりと支那の戸があいて「おめでとうござります」と威勢のいい声とともにお獅子舞(ししまし)が現れると子供たちはあわてて奥にひっこみます。

お正月にこんな風景が見られたのも昔の話。

赤い顔に金盃をまきまきさせた獅子頭、そして体に緑に白の唐草模様を布をかぶった獅子舞いが、万歳などとともに家を門付けして回ったものです。



創業75年
田辺町本町
TEL②-0159

小西秀芳堂

額装
軸物表装
ふすま

創業75年
田辺町本町
TEL②-0159

■店舗装飾
■クロス貼
■カーテン
■カーペット
■床材一式施工

インテリア

国鉄大住駅西 ③3099
内装仕上業 京都府知事許可
(般-2第16573)

写真専門店

カメラの **トモミ屋**

カメラ・DPE・写真撮影
スピード写真・材料一式

新京都信販
クレジット扱い

近鉄新田辺駅東
TEL 2-5548

田辺金融会

京都銀行田辺支店
京都銀行大住支店
京都信用金庫田辺支店
京都信用金庫三山木支店
京都相互銀行田辺支店
南都銀行田辺支店
南都銀行三山木支店
南京都信用金庫田辺支店
南京都信用金庫大住支店
京都中央信用金庫田辺支店
伏見信用金庫田辺支店

宇治茶

伸びゆく明日への
経営パートナー

株式会社 タケダビジネスセンター

田村公認会計士事務所

田辺町東 タケダビジネスセンタービル
(法務局前) ☎2-5656(代)

青色申告・記帳代行・決算から法人税・所得税・相続税の申告・税務経営相談まで。



山本有紀さん 薪小5年

私は、この田かです。窓を開けると、お

こんな町になってほしい

私は、三年生、四年生町ならいいのなあ。(佳作学年は作文時)



私、この田かです。窓を開けると、お

町合併35周年記念作文

田辺の未来

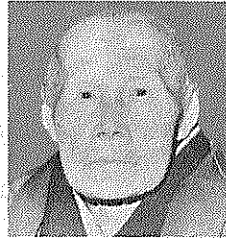
田辺町は、どんな町になるのか楽しみます。

飛躍の年

で、英雄を竜にたとえています。このように

明治25年

- ①山本 ②農業 ③御詠歌 ④水戸黄門 ⑤特になし ⑥自分のえとまで生き



小泉ヒサエさん

昭和15年

- ①東 ②主婦 ③料理 ④映画番組(洋画) ⑤努力 ⑥健康でありたい ⑦住みよい町づくりを今後も



奥 美恵子さん

社会への中心山荘 大人のつどい

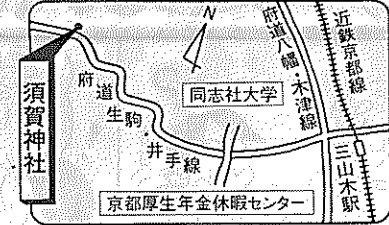
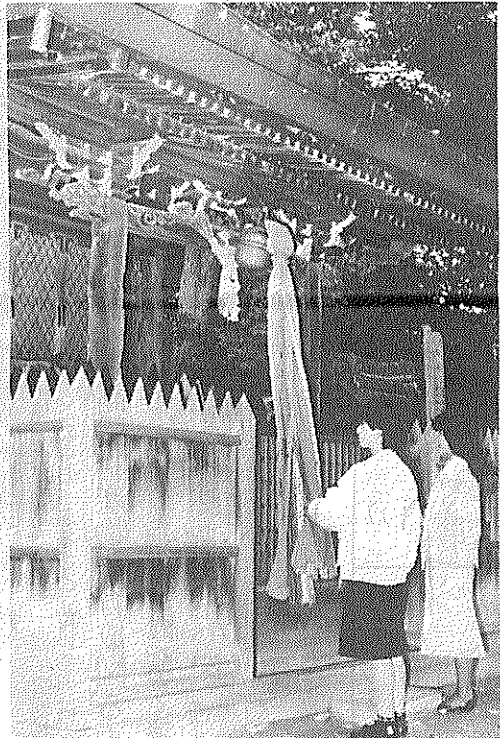
今年、成人式に招待する新成人は、昭和四十二年四月二日から同四十三年四月一日までに生まれた方です。



ぶらりわが町

須賀神社

奈良県境に位置する神社



府道生駒、井手線を水取からさらに西向いて走ると

神社本殿は18世紀中期の建立のものとして山城地方では貴重な例とされている

御宴会予約受付中 地鶏料理 ちきんはうす佐々木

信頼の心を21世紀へ ワープロサービス O A 機器 紙 法令用 ファンシー商品

御婚礼予約受付中 CHUSHIN SANSO 緑のホテル 中心山荘

記念品・内祝・引出物・粗供養 ギフトショップ ホリヨカ

ダンス同好会 会員募集 毎週火曜日(PM8:00~)

沼小 林祥園 田辺町草内 電話二〇一三六

